

私たちは、地域住民の心と身体の健康をささえる病院として
「こころのふれあい」を大切に、安心と満足、信頼を得られる医療・保健・福祉を推進します。

八幡青樹会病院 季刊広報誌

平成21年7月15日 発行
発行責任者 広報委員会
地域連携室

連絡先 医療社会事業課 0748-33-7104

青葉の風

第21号

うっとおしい梅雨空のなかに時折ぎらぎらと照りつける陽射しが夏本番を思わせる季節になりました。八幡青樹会病院の季刊広報誌「青葉の風」第21号をお届けいたします。

春の叙勲で本財団の畑下嘉之理事長が瑞宝双光章を受章されました

平成21年度 春の叙勲で、永年保健衛生に従事され功績を挙げられた、本財団理事長で長浜青樹会病院長である畑下嘉之先生が、瑞宝双光章を受章されました。畑下理事長は、ご夫妻で平成21年5月14日に式典に臨まれた後、皇居にて天皇皇后両陛下に拝謁されました。

〇お

嬉しい訪問がありました。

外来看護師 青山

6月3日の午前、近江兄弟社の高校生2名が当院に花束を届けてくださいました。これは毎年、この時期に行われています花の日礼拝にちなんだ行事です。礼拝のあと、病院やその他の施設に花束を配り、日頃の労に感謝したいとのことでした。近江兄弟社学園の皆さん、美しい花をありがとうございました。

・・・ 病棟に飾ったお花を見て患者様のごことば ・・・

近江兄弟社の高校生のみなさん、きれいなお花をありがとうございました。赤いバラとカスミソウをいただきましたが、とても美しくバラの香りで病棟がいっぱいになりました。 7病棟 T. より

外来診療のお知らせ 7月より外来診療医師に変更があります。

外来診療は完全予約制です。事前にお電話でご確認ください。

- 初診受付 : 午前8時30分 ~ 午前10時30分
- 再来受付 : 午前8時30分 ~ 午前11時30分
- 診療日 : 月曜日~土曜日
(土曜日は平常どおり診療しております。)
- 休診 : 日曜 祝祭日年末年始(12/30~1/3)
夏季(8/15) 創立記念日(7/16)

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1 診 | 由利 | 山 柁 | 石 倉 | 由利 | 山 柁 | 山 柁 |
| 2 診 | 山 本 | 山 本 | 齋 藤 | 山 本 | 石 倉 | 石 倉 |
| 3 診 | 廣 田 | 水 元 | 廣 田 | 北 元 | 濱 名 | 廣 田 |
| 4 診 | 濱 名 | — | 青 木 | — | 西 田 | 濱 名 |
| 内 科 | — | | 藤 本 | | — | — |
| 循環器 | | — | — | — | — | 芦 原 |

~~ 受診の際は健康保険証やその他の受給券などをお忘れなく ~~
国民健康保険証は4月から新しくなっています。

6月より地域医療連携部が発足しました 地域医療連携部副部長 青野 章

患者様が病気や障害の状態に応じた医療や福祉サービスを受けていただけるように、地域にある各医療機関や福祉施設などと、互いに協力し合っていくことを「地域医療連携」と言います。地域医療連携部はこの部分を専門的に受け持つ部署として発足いたしました。

7月からは場所を旧精神科デイケア室に移し、本格的に稼動しております。まずは院内の連携を大切にしながら地域医療の充実を図って行きたいと考えております。

7月16日は財団法人青樹会創立記念日です



7月16日は財団法人青樹会の創立記念日です。青樹会は昭和27年に設立し、以来、地域の精神科医療の拠点としてその中心的役割を担ってきました。創立57年を記念する式典は7月13日に行なわれ、創立から今日に至るまでの関係者のご努力に感謝し、また財団発展に貢献した職員の表彰など行ない、財団の今後の発展を祈念する時を持ちました。

7月から職員敷地内全面禁煙実施になります 労働安全衛生委員会 木村 隆雄

平成14年より施行されている健康増進法を受け、八幡青樹会病院において、今までの分煙から一步前進し、平成21年7月1日より病院職員の、就業時間内全面禁煙（敷地内での禁煙）を実施いたしました。就業時間内（敷地内）禁煙の実施により、患者様やご家族又職員等が副流煙に暴露することもなくなります。一人でも多くの職員、患者様も禁煙され、健康管理に努めていただきたいと思います。



こころのエッセイ “ エコロジーの考え方 ” 事務部 植木誠男

職場にも自宅にも、毎日たくさんの郵便物が来ます。そのうち長形3号という封筒は、白のシール（工業廃棄物）を貼って再利用しています。この再利用封筒は、いろんなことに使われていますが、なかなか減らず増える一方です。使用量に対し供給量が圧倒的に多いからです。モノのリユース（再使用）はとてもよいことだと思っていますが、増え続ける封筒の量に、リユースが追いつきません。

それに、世の中は、まだまだ消費経済の上に成り立っています。あまり啓発を進めると消費経済社会に影響を及ぼしてしまうというジレンマがあります。また、リサイクルが進んでいる社会は、確かに良い社会なのですが、一番大切なことは、リサイクルの前にリデュース（削減）であることがあまり認識されていません。調べてみると、6割が不要、またはメール等でも代替できる情報です。これからも、紙をリサイクルする前に、紙を使わない手段を考えてみようと考えたいと思います。日々のライフスタイルをよりエコロジカルに変える方法は、リデュース（削減） リユース（再利用） リサイクル（再資源化）の順番で、モノをたいせつに使うということです。リサイクルは最後の手段です。

